

令和4年度

当初予算の概要



戸田市の財政案内人
おさいふくん

埼玉県 戸田市

目次

令和4年度 戸田市当初予算の概要	1
令和4年度 戸田市一般会計・特別会計歳入歳出予算	2
歳入予算の概要	3
市税（当初予算額）の推移	3
主な科目の増減内容	4
歳出予算の概要	5
目的別分類	5
主な科目の増減内容	5
性質別分類	7
主な増減内容	7
市税の状況	8
主な事業（施策別）	10
子どもが健やかに育ち、いきいきと輝けるまち	10
創造性や豊かな心を育むまち	12
共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち	12
安全な暮らしを守るまち	14
快適に過ごせる、生活基盤が整備されたまち	16
都市環境と自然環境が調和したまち	17
活力にあふれ人が集い心ふれあうまち	18

計画推進のために	19
消費税率の引上げ分に係る地方消費税交付金の使途について	21
競艇事業収益金充当に関する調	22
令和4年度 戸田市水道事業会計予算	23
令和4年度 戸田市下水道事業会計予算	24
予算マップ	25

令和4年度 戸田市当初予算の概要

令和4年度 一般会計	564億2,000万円	
	(前年度比 +19億9,400万円	+3.7%)
特別会計合計	227億4,185万円	
	(前年度比 14億9,523万1千円	6.2%)
全会計合計	791億6,185万円	
	(前年度比 +4億9,876万9千円	+0.6%)

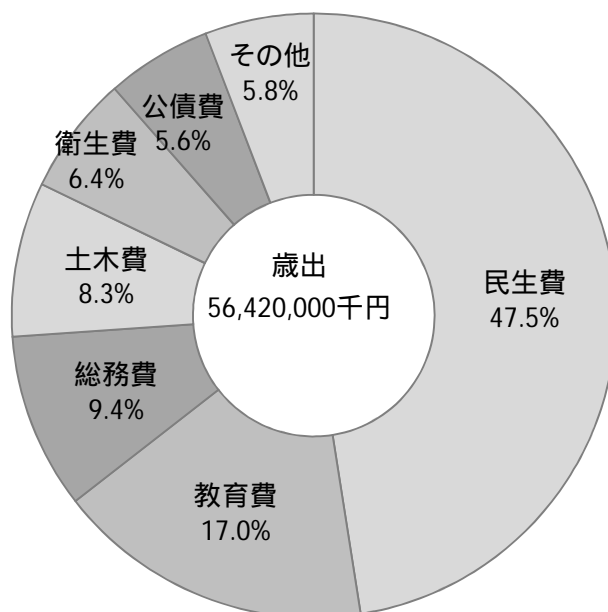
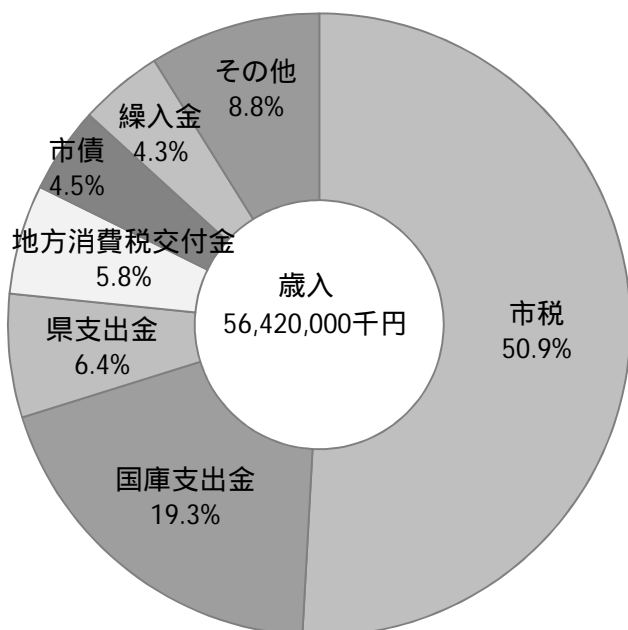
一般会計歳入の主な増

- ・市税 +約15億5,600万円 (+5.7%) ... 市民税の増等により
- ・国庫支出金 +約3億8,500万円 (+3.7%) ... 教育費国庫負担金の増等により
- ・市債 +約6億600万円 (+31.5%) ... 教育債の増等により

一般会計歳出の主な増

- ・商工費 +約4億1,900万円 (+63.1%) ... 商工振興事業による増等により
- ・教育費 +約22億7,400万円 (+31.2%) ... 戸田第一小学校改築等工事の増等により
- ・諸支出金 +約2,100万円 (+15.7%) ... 地方公共団体金融機構納付金の増等により

一般会計歳入歳出構成



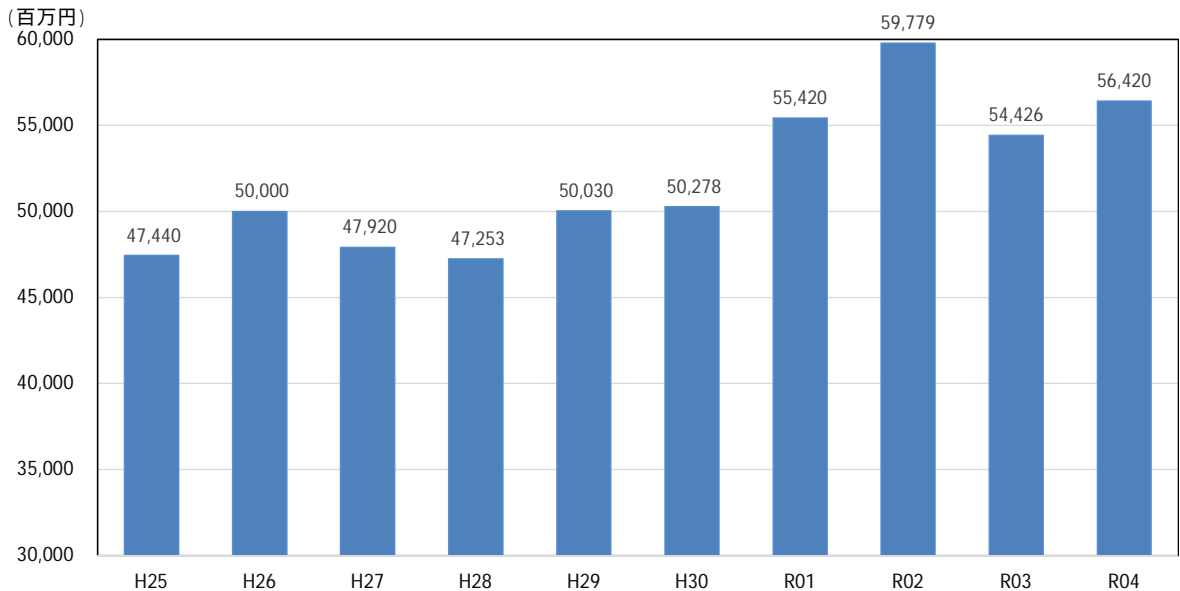
令和4年度 戸田市一般会計・特別会計歳入歳出予算

令和4年度 一般会計・特別会計予算額一覧表

(単位：千円)

会計名		令和4年度	令和3年度	比較	対前年度 伸率(%)
一	一般会計	56,420,000	54,426,000	1,994,000	3.7
特別 会計	国民健康保険	10,843,461	10,756,636	86,825	0.8
	市民医療センター	848,567	885,688	37,121	4.2
	交通災害共済事業	4,953	5,304	351	6.6
	海外留学奨学事業	14,127	13,130	997	7.6
	火災共済事業	2,839	2,798	41	1.5
	新曽第一土地区画整理事業	956,581	3,234,362	2,277,781	70.4
	介護保険	7,997,318	7,597,917	399,401	5.3
	新曽第二土地区画整理事業	518,027	388,222	129,805	33.4
	後期高齢者医療	1,461,674	1,256,124	205,550	16.4
	在宅介護支援事業	94,303	96,900	2,597	2.7
	特別会計合計	22,741,850	24,237,081	1,495,231	6.2
	合	計	79,161,850	78,663,081	498,769

一般会計予算規模の推移



一般会計・特別会計予算額

0.6%増

一般会計は、戸田第一小学校改築等工事及び新曽小学校教室棟（含給食調理場）増築等工事の進捗等に伴う教育費の増等により約19億9,400万円の増となっています。

特別会計は、介護保険や後期高齢者医療については約6億500万円の増となったものの、新曽第一土地区画整理事業や市民医療センターについては約23億1,490万2千円の減により、特別会計全体では約14億9,500万円の減となっています。

これにより、令和4年度の一般会計及び特別会計の合計額は791億6,185万円で、前年度に比べ、約4億9,876万9千円の増となっています。

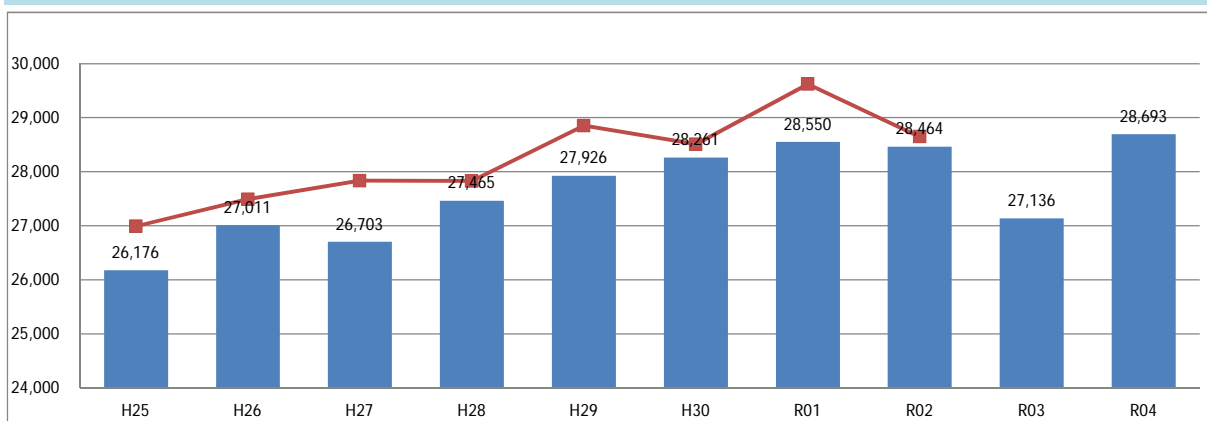
歳入予算の概要

一般会計款別集計表 (歳入)

(単位：千円)

款	令和4年度	令和3年度	比較	対前年度 伸率(%)	構成比(%)
1 市 税	28,692,632	27,136,858	1,555,774	5.7	50.9
2 地 方 譲 与 税	232,726	226,276	6,450	2.9	0.4
3 利 子 割 交 付 金	18,000	18,000	0	0.0	0.0
4 配 当 割 交 付 金	120,000	120,000	0	0.0	0.2
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	90,000	90,000	0	0.0	0.2
6 法 人 事 業 税 交 付 金	270,000	99,000	171,000	172.7	0.5
7 地 方 消 費 税 交 付 金	3,215,000	3,215,000	0	0.0	5.8
8 ゴルフ場利用税交付金	7,000	7,000	0	0.0	0.0
9 環 境 性 能 割 交 付 金	33,600	33,600	0	0.0	0.1
10 地 方 特 例 交 付 金	159,000	159,000	0	0.0	0.3
11 地 方 交 付 税	20,000	20,000	0	0.0	0.0
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	18,000	18,000	0	0.0	0.0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	471,198	492,470	21,272	4.3	0.8
14 使 用 料 及 び 手 数 料	554,021	571,689	17,668	3.1	1.0
15 国 庫 支 出 金	10,907,279	10,521,867	385,412	3.7	19.3
16 県 支 出 金	3,610,661	3,446,739	163,922	4.8	6.4
17 財 産 収 入	278,851	278,306	545	0.2	0.5
18 寄 附 金	18,237	17,068	1,169	6.8	0.0
19 繰 入 金	2,449,433	3,274,802	825,369	25.2	4.3
20 繰 越 金	750,000	750,000	0	0.0	1.3
21 諸 収 入	1,975,561	2,007,924	32,363	1.6	3.5
22 市 債	2,528,801	1,922,401	606,400	31.5	4.5
歳 入 合 計	56,420,000	54,426,000	1,994,000	3.7	100.0

市税(当初予算額と決算額)の推移



棒グラフ ... 予算 折れ線グラフ ... 決算 数値 ... 予算額

歳出予算の概要

目的別分類

目的別分類は、歳出をその行政目的に応じて区分するもので、予算の「款」を基準としています。
(歳出：目的別)

(単位：千円)

款	令和4年度	令和3年度	比較	対前年度 伸率(%)	構成比(%)
1 議会費	391,825	387,497	4,328	1.1	0.7
2 総務費	5,305,949	5,406,348	100,399	1.9	9.4
3 民生費	26,804,059	26,614,329	189,730	0.7	47.5
4 衛生費	3,595,075	3,684,599	89,524	2.4	6.4
5 労働費	47,632	56,680	9,048	16.0	0.1
6 農林水産業費	9,395	9,651	256	2.7	0.0
7 商工費	1,084,038	664,760	419,278	63.1	1.9
8 土木費	4,673,222	4,992,482	319,260	6.4	8.3
9 消防費	1,499,874	1,555,731	55,857	3.6	2.6
10 教育費	9,573,777	7,299,338	2,274,439	31.2	17.0
11 災害復旧費	10	10	0	0.0	0.0
12 公債費	3,178,519	3,519,181	340,662	9.7	5.6
13 諸支出金	156,625	135,394	21,231	15.7	0.3
14 予備費	100,000	100,000	0	0.0	0.2
歳出合計	56,420,000	54,426,000	1,994,000	3.7	100.0

主な科目の増減内容 (単位：千円)

総務費

1.9%減

庁舎スロープ改修等工事、SDGs共創基金の設立等に伴う積立金の新規計上等による増がある一方で、制度改正による個人番号カード交付事務費に係る地方公共団体情報システム機構交付金、子どもの安全対策の一環として設置する「見守り防犯カメラ」の整備が完了したことに伴う犯罪抑止対策事業が減となっています。これらにより、総務費については、全体で約1億円の減となっています。

・地方公共団体情報システム機構交付金	98,647	(98,647	0)
・犯罪抑止対策事業	76,724	(157,753	81,029)
・庁舎スロープ改修等工事(関連業務含む)	+ 84,160	(0	84,160)
・SDGs共創基金	+ 12,595	(0	12,595)

民生費

0.7%増

国民健康保険特別会計繰出金及び保養所の廃止に伴い保養所管理運営業務が減となる一方で、令和3年度実績に基づいた予算の精査に伴い障害者自立支援事業が増に、また、新曽小学校第3学童保育室新築等工事により学童保育室事業が増となったため、民生費全体で約1億9,000万円の増となっています。

・国民健康保険特別会計繰出金	44,875	(1,233,396	2,405,229)
・保養所管理運営業務	81,311	(97,243	15,932)
・プリムローズ管理運営事業	71,343	(155,312	83,969)
・施設等利用給付事業	164,257	(785,736	621,479)
・障害者自立支援事業	+ 422,453	(1,982,776	2,405,229)
・学童保育室事業	+ 130,049	(650,028	828,654)

衛生費 2.4%減

市民医療センター特別会計繰出金及び蕨戸田衛生センター分担金等の減により、衛生費については、全体で約9,000万円の減となっています。

・市民医療センター特別会計繰出金	112,587	(519,252	406,665)
・蕨戸田衛生センター分担金	46,658	(846,257	799,599)

労働費 16.0%減

労働対策事業の減により、労働費については、全体で約900万円の減となっています。

・労働対策事業	9,048	(56,680	47,632)
---------	-------	----------	----------

農林水産業費 2.7%減

農政対策事業の減により、農林水産業費については、全体で約26万円の減となっています。

・農政対策事業	256	(9,651	9,395)
---------	-----	---------	---------

商工費 63.1%増

中小企業融資事業等が減となる一方で、商工振興事業（地域くらし応援券支給業務）及び商工調整事業の増により、商工費については、全体で約4億2,000万円の増となっています。

・中小企業融資事業	7,3648	(316,700	243,052)
・商工振興事業	+ 470,378	(12,383	482,761)
・商工調整事業	+ 10,470	(39,490	49,960)

土木費 6.4%減

川岸住宅外壁及び屋上防水等改築工事の実施により市営住宅管理費が増となっている一方で、区画整理の進捗による土地区画整理事業の減に加え、戸田駅西口駅前交通広場交流エリア整備工事の完了等に伴う新曽第一土地区画整理事業繰出金が減となっています。これらにより、土木費については、全体で約3億1,900万円の減となっています。

・市営住宅管理費	+ 80,205	(19,784	80,205)
・新曽第一土地区画整理事業	59,189	(87,662	28,473)
・新曽第一土地区画整理事業繰出金	331,155	(1,073,793	742,638)

消防費 3.6%減

中学校屋内運動場非常発電機設置工事の完了に伴い防災施設等整備事業が、消防車両更新計画に基づく消防車両の更新に伴い消防車両等整備維持管理事業が減となっています。これらにより、消防費については、全体で約5,600万円の減となっています。

・防災施設等整備事業	45,051	(117,057	72,006)
・消防車両等整備維持管理事業	37,065	(75,858	38,793)

教育費 31.2%増

戸田東小学校・戸田東中学校の改築の完了等により中学校施設整備事業が減となっている一方で、戸田第一小学校改築等工事及び新曽小学校教室棟（含給食調理場）増築等工事の実施に伴い、小学校施設整備事業が増となっています。これらにより、教育費全体で、約22億7,400万円の増となっています。

・小学校施設整備事業	+ 3,099,263	(1,438,699	4,537,962)
・中学校施設整備事業	1,017,540	(1,211,153	193,613)

諸支出金 15.7%増

競艇事業売上見込により地方公共団体金融機構納付金が増となっています。そのため、諸支出金については、全体で約2,100万円の増となっています。

・地方公共団体金融機構納付金	+ 24,228	(121,381	145,609)
----------------	----------	-----------	-----------

性質別分類

(歳出：性質別)

単位：千円

区分		令和4年度	令和3年度	比較	対前年度 伸率(%)	構成比(%)
義務的経費	人件費	8,877,032	8,803,213	73,819	0.8	15.7
	扶助費	17,955,971	17,721,152	234,819	1.3	31.8
	公債費	3,178,519	3,519,181	340,662	9.7	5.6
	計	30,011,522	30,043,546	32,024	0.1	53.1
投資的経費		5,407,217	3,259,778	2,147,439	65.9	9.6
物件費		10,596,532	9,976,286	620,246	6.2	18.7
維持補修費		280,658	391,944	111,286	28.4	0.6
補助費等		5,445,357	5,639,552	194,195	3.4	9.7
積立金		111,146	105,235	5,911	5.6	0.2
貸付金		315,251	363,241	47,990	13.2	0.6
繰出金		4,152,317	4,546,418	394,101	8.7	7.3
予備費		100,000	100,000	0	0.0	0.2
計		56,420,000	54,426,000	1,994,000	3.7	100.0

主な増減内容 (単位:千円)

義務的経費

その支出が義務づけられ任意に削減できない経費で、人件費、扶助費、公債費をいいます。

0.1%減

扶助費では、自立支援給付事業や子ども医療費支給事業が増となったため、扶助費全体では約2億3,500万円の増となっています。また、人件費は前年度に比べ約7,400万円の増、公債費は約3億4,000万円の減となっています。

投資的経費

投資的経費とは、その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費をいい、普通建設事業費、災害復旧費がこれらに分類されます。

65.9%増

主に、戸田第一小学校改築等工事及び新曽小学校教室棟(含給食調理場)増築等工事の実施に伴い増となり、全体としては約2億4,700万円の増となっています。

・戸田第一小学校改築等	+1,735,044	(65,000)	1,800,044
・新曽小学校教室棟(含給食調理場)増築等	+1,139,200	(278,000)	1,417,200
・美女木小学校設備改修等	+367,873	(0)	367,873
・笹目東小学校外壁及び屋上防水改修	+292,006	(0)	292,006

繰出金

一般会計と特別会計相互間において支出される経費です。地方公営企業法が適用される事業への繰出金は補助費等に分類されます。

8.7%減

介護保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計等が増となっているものの、市民医療センター特別会計及び新曽第一土地区画整理事業等については減となっていることから、繰出金全体では約3億9,400万円の減となっています。

・国民健康保険特別会計繰出金	44,875	(1,233,396)	1,188,521
・介護保険特別会計繰出金	+35,914	(1,163,960)	1,199,874
・後期高齢者医療特別会計繰出金	+34,999	(221,623)	256,622
・市民医療センター特別会計繰出金	112,587	(519,252)	406,665
・在宅介護支援事業特別会計繰出金	3,093	(44,856)	41,763
・新曽第一土地区画整理事業繰出金	331,155	(1,073,793)	742,638
・新曽第二土地区画整理事業繰出金	+26,923	(288,887)	315,810

市税の状況

市民税は、現年課税分と滞納繰越分の合計で、約10億9,100万円の増となっています。この内、個人市民税は納税義務者の増を見込むとともに、令和3年度実績を踏まえ約8億500万円の増、法人市民税は令和3年度調定額の伸び率を勘案し約2億8,600万円の増となっております。また、固定資産税は約3億7,600万円の増となっており、市税全体の予算総額は約28億9,300万円で、約15億5,600万円の増となっています。

1. 現年課税分

(単位：千円)

区 分	年 度	令和4年度			令和3年度			前年度当初予算額との比較	
		当初調定見込額	当初予算額	徴収率	当初調定見込額	当初予算額	徴収率	金 額	伸 率
市 民 税	個 人	10,683,792	10,512,850	98.4%	9,897,899	9,719,736	98.2%	793,114	8.2%
	法 人	1,934,307	1,914,963	99.0%	1,642,828	1,626,399	99.0%	288,564	17.7%
	計	12,618,099	12,427,813	98.5%	11,540,727	11,346,135	98.3%	1,081,678	9.5%
固 定 資 産 税	固 定 資 産 税	12,694,921	12,618,750	99.4%	12,309,016	12,235,160	99.4%	383,590	3.1%
	国 有 資 産 等 所 在 市 交 付 金	347,805	347,805	100.0%	357,338	357,338	100.0%	9,533	2.7%
	計	13,042,726	12,966,555	99.4%	12,666,354	12,592,498	99.4%	374,057	3.0%
軽自動車税	種 別 割	128,790	125,956	97.8%	124,813	122,067	97.8%	3,889	3.2%
	環 境 性 能 割	7,007	7,007	100.0%	5,908	5,908	100.0%	1,099	18.6%
	計	135,797	132,963	97.9%	130,721	127,975	97.9%	4,988	3.9%
市 た ば こ 税		1,114,825	1,114,825	100.0%	1,095,995	1,095,995	100.0%	18,830	1.7%
都 市 計 画 税		1,862,401	1,851,226	99.4%	1,797,641	1,786,854	99.4%	64,372	3.6%
合 計		28,773,848	28,493,382	99.0%	27,231,438	26,949,457	99.0%	1,543,925	5.7%

2. 滞納繰越分

(単位：千円)

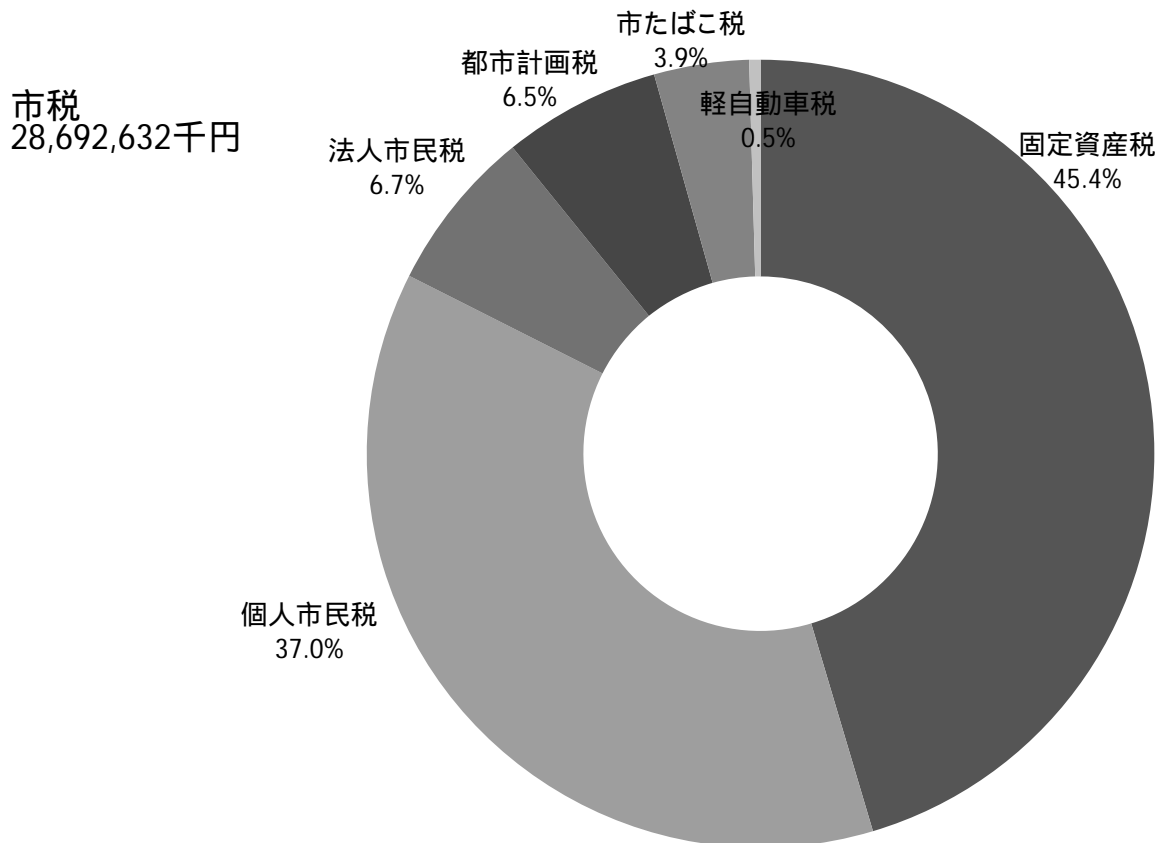
区 分	年 度	令和4年度			令和3年度			前年度当初予算額との比較	
		当初調定見込額	当初予算額	徴収率	当初調定見込額	当初予算額	徴収率	金 額	伸 率
市 民 税	個 人	519,868	122,688	23.6%	495,768	111,052	22.4%	11,636	10.5%
	法 人	35,520	10,513	29.6%	28,903	12,832	44.4%	2,319	18.1%
	計	555,388	133,201	24.0%	524,671	123,884	23.6%	9,317	7.5%
固 定 資 産 税		153,782	56,437	36.7%	184,229	54,163	29.4%	2,274	4.2%
軽自動車税		8,385	1,458	17.4%	8,139	1,546	19.0%	88	5.7%
都 市 計 画 税		22,220	8,154	36.7%	26,558	7,808	29.4%	346	4.4%
合 計		739,775	199,250	26.9%	743,597	187,401	25.2%	11,849	6.3%

3. 合計

(単位：千円)

区分	年度	令和4年度		令和3年度		前年度当初予算額との比較	
		当初調定見込額	当初予算額	当初調定見込額	当初予算額	金額	伸率
市 民 税	個人	11,203,660	10,635,538	10,393,667	9,830,788	804,750	8.2%
	法人	1,969,827	1,925,476	1,671,731	1,639,231	286,245	17.5%
	計	13,173,487	12,561,014	12,065,398	11,470,019	1,090,995	9.5%
固定 資産 税	固定資産税	12,848,703	12,675,187	12,493,245	12,289,323	385,864	3.1%
	国有資産等 所在市交付金	347,805	347,805	357,338	357,338	9,533	2.7%
	計	13,196,508	13,022,992	12,850,583	12,646,661	376,331	3.0%
軽自動車税		144,182	134,421	138,860	129,521	4,900	3.8%
市たばこ税		1,114,825	1,114,825	1,095,995	1,095,995	18,830	1.7%
都市計画税		1,884,621	1,859,380	1,824,199	1,794,662	64,718	3.6%
合計		29,513,623	28,692,632	27,975,035	27,136,858	1,555,774	5.7%

4. 市税の構成比



基本目標**子どもが健やかに育ち、いきいきと輝けるまち****新規** こども医療・ひとり親家庭等医療費県内現物給付

45,941 千円

【こども家庭支援室】

現状のこども医療費・ひとり親家庭等医療費の現物支給は、戸田・蕨市内の医療機関が対象となっており、それ以外の場合は後日申請のうえ、償還払いとなっているが、利用者の利便性をさらに向上させるため、現物給付の対象となる医療機関の範囲を戸田・蕨市内から埼玉県内全域に拡大する。



【県支出金 12,311 千円】

継続 戸田市保育士宿舎借上げ支援事業【保育幼稚園課】

102,216 千円

平成29年度から令和3年度までの時限措置として実施していた、戸田市内私立保育所等（認可保育所、小規模保育事業所、事業所内保育事業所）に勤務する保育人材確保の促進を図るため、保育士に係る宿舎借上げ費用の事業者補助を延長して実施する。

【国庫支出金 46,026 千円、県支出金 11,506 千円】

新規 保育所等における医療的ケア児への支援事業【保育幼稚園課】

3,917 千円

医療的ケア児の健やかな成長を図るとともに、その家族の離職の防止に資するため、市内保育所等で日常生活及び社会生活を営むために恒常的な医療的ケア（人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引その他の医療行為）を受けることが不可欠である児童に看護師等が医療的ケアを実施する。



【国庫支出金 1,959 千円、県支出金 979 千円】

新規 【児童青少年課】新曽小学校第3学童保育室新築等工事

97,075 千円

新曽小学校の校舎内の教室を利用して開設している第3学童保育室について、児童数増加に伴う教室の不足に伴い、同小学校敷地内に新たに学童専用施設を設置する。

【国庫支出金 32,242、県支出金 8,059 千円】



新規 **継続** 小学校施設整備事業【教育総務課】

4,537,962 千円

戸田第一小学校改築等工事をはじめとして、小学校の改修を実施し、学級数の増加対策、施設の安全性の向上、長寿命化を図る。

【国庫支出金 582,285 千円、地方債 2,487,200 千円、
基金繰入金 460,000 千円】

継続費

- ・戸田第一小学校改築等工事 総額：3,422,100 千円
(R3：65,000 千円、R4：1,800,044 千円、R5：1,557,056 千円)
- ・新曽小学校教室棟（含給食調理場）増築等工事 総額：3,065,700 千円
(R3：230,000 千円、R4：1,417,200 千円、R5：250,000 千円、R6：1,168,500 千円)



戸田第一小学校【完成イメージ】

拡充 就学援助オンライン学習通信費【学務課】

20,025 千円

新型コロナウイルス感染症対策における児童生徒の学びの保障を目的として、各家庭において GIGA スクール構想により整備された端末を用いたオンライン学習を行う際に必要となるインターネット通信環境整備に要する経費として支給している就学援助の「オンライン学習通信費」について、端末の整備状況に伴い、支給対象者に小学 1、2 年生を新たに加える。

新規 戸田型オルタナティブ・プラン【教育政策室】

9,009 千円

不登校傾向にある児童生徒をサポートするための戸田型校内サポートルーム「ぱれっとルーム」を市内小学校 3 校に設置し、不登校の未然防止を図る。

また、戸田市教育政策シンクタンクと連携した「ぱれっとラボ」を設立し、不登校に繋がる環境や支援の在り方を分析するとともに、研究成果レポートの公表やシンポジウムを行うことにより、地域や保護者の不登校への理解を広げる。

新規 特別支援教育に係る D X 推進事業【教育政策室】

614 千円

読みに困難がある児童への早期支援を目的として市内 1 2 小学校に導入した教材について、GIGA スクール構想による端末整備に伴い、電子版を導入することにより、読みに困難さがある児童への早期からの支援を通常学級で実施が可能になり、かつデジタル端末を活用することで指導効果の向上を図る。

**拡充** 第 3 子以降の学校給食費補助【学校給食課】

32,196 千円

市立小中学校に在籍する児童生徒のうち一定の要件を満たす第 3 子以降を養育する保護者に対し、学校給食費の 2 分の 1 に相当する額を補助する「戸田市学校給食費補助金」について、所得要件をなくし対象者を拡大するとともに、補助額を半額から全額へと拡充することにより、多子世帯を支援する。



基本目標 創造性や豊かな心を育むまち

継続 戸田マラソン大会補助金【文化スポーツ課】

2,522 千円



戸田マラソン大会における、体調管理チェックシステムの導入、参加人数の制限及びスタート時間の分散など、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に講じることにより、参加者及びボランティアスタッフ等の安心・安全を確保する。

令和元年度は台風19号、令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルスの影響により中止

新規 彩湖自然学習センター(みどりパル)改善事業【生涯学習課】

150 千円



平成9年6月に開館して以降24年が経過し、施設や展示の老朽化が進んでいる彩湖自然学習センターについて、2階「水辺シアター」の動画再生機器を改修することにより、彩湖周辺の自然の魅力を伝える高精細動画の配信環境を整備し、都市近郊の貴重な自然環境や市の魅力を広める。

また、郷土博物館にて「彩湖自然学習センター開館25周年企画展」を開催し、より多くの方に来館していただくため、魅力を発信する。

基本目標 共に生き、支えあい、安心して暮らせるまち

拡充 特別の理由により免疫を消失した者の任意予防接種費用補助金【福祉保健センター】

557 千円

骨髄移植を受けたなどの特別な理由により、接種済みの予防接種の効果が期待できないと医師に判断された20歳未満の市民に対して、経済的な負担を軽減するとともに疾患の発生及びまん延を予防することを目的として、当該予防接種の再接種にかかる費用を助成する。

【県支出金 172 千円】

新規 産婦健康診査【福祉保健センター】

6,500 千円

産後うつ予防や新生児への虐待予防を図るため、産婦の健康診査の受診費用を助成し、費用負担を理由に健診を受けない市民の減少を図る。併せて、健診結果に応じた保健指導により、産後の母子への支援強化を図り、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制の充実につなげる。



【国庫支出金 3,250 千円】

新規 産後ケア事業の実施【福祉保健センター】

10,228 千円

産後に心身の不調や育児不安等がある産婦、家族等から十分な育児援助が受けられない産婦を対象とし、孤立防止と安心子育ての実現のため、助産師が利用者の居宅を訪問して育児相談や乳房ケアなどの支援を行う。

- ・ 母親の身体的・心理的ケア及び保健指導
- ・ 適切な授乳が実施できるためのケア（乳房ケアを含む）
- ・ 育児手技についての具体的な指導及び相談



【国庫支出金 2,858 千円、県支出金 2,500 千円】

新規 【医療センター特別会計】窓口負担金の非接触決済システムの導入

【市民医療センター総務課】

100 千円

キャッシュレス決済の進展や、新型コロナウイルス感染拡大を契機とした感染予防の意識が高まっていることから、新しい生活様式に対応した窓口対応を実施するため、市民医療センターの会計窓口にて、窓口負担金の非接触（キャッシュレス）決済システムを導入し、利用者の利便性を高めつつ、接触機会の減少を図る。



決済用端末（イメージ）

新規 【医療センター特別会計】医療機器の更新、新型コロナ陽性者への外来診療

【市民医療センター総務課】

7,020 千円

継続して安心安全な医療を提供するため、使用年数が長期となり、部品交換が困難である医療機器の更新を行う。

また、今後新型コロナウイルス感染症に感染した患者に対し外来診療を行えるよう、治療薬を購入する。

■ 債務負担行為

- ・ 画像情報管理システム賃貸借
（期間：R3～R10、限度額：6,318 千円に消費税及び地方消費税を加算した額）
- ・ デジタル X 線画像読取装置購入
（期間：R3～R4、限度額：1,995 千円に消費税及び地方消費税を加算した額）

新規 【介護保険特別会計】第9期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業

【健康長寿課】

2,641 千円

現行の第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画は、計画期間が令和5年度までとなっていることから、令和5年度に高齢者の実態を踏まえた次期計画を策定するため、令和4年度に実態調査を実施する。



基本目標

安全な暮らしを守るまち

新規 避難行動要支援者避難支援制度リーフレット配布【危機管理防災課】

1,250 千円

避難行動要支援者避難支援制度（災害発生時に一人で避難することが困難な高齢者や障がい者等の避難支援を地域の方や近隣者へお願いし、災害の犠牲になる方を少なくするための制度）を推進するため、当該制度のリーフレットを配布する。



新規 水害避難検討業務【危機管理防災課】

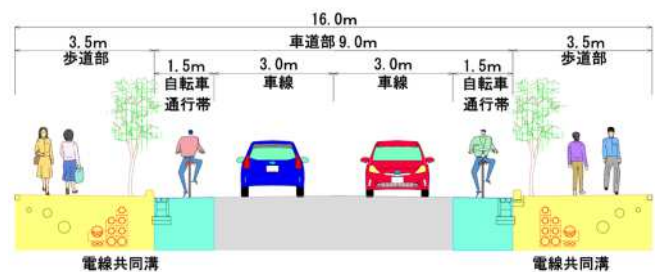
6,501 千円

令和元年台風第19号の内水実例、荒川氾濫により市内全域が水没するリスクに備えて、想定される浸水状況と地域の関係性を整理することで、被害想定及び現実的に対応できる対策を検討し、専門家の知見を加え、今後の防災対策と市民の適切な避難行動を導くための指針を策定する。

継続 都市計画道路前谷馬場線整備事業【まちづくり推進課】

173,023 千円

戸田駅に通じる都市計画道路前谷馬場線の安全で快適な通行空間の確保を図るため、道路拡幅や電線類地中化に係る事業を行う。



【国庫支出金 58,850 千円】

整備イメージ

拡充 こども通学路安全対策事業【都市交通課】

39,463 千円

小中学校や保育園等の通学路や通園路の安全を確保するため、車止めポールや防護柵等を設置する。また、美女木小学校周辺の生活道路において、歩行者が安全に通行できるように、ゾーン30（時速30kmの速度規制）の設置に係る工事を行う。

【国庫支出金 2,178 千円】



継続 上戸田川整備事業【河川課】

99,777 千円

上戸田川を拡幅することにより浸水被害の軽減を図る。橋梁工事とあわせて上下流の護岸約 38m の工事を実施する。また、市役所南通りまでの護岸工事の設計を行う。

【国庫支出金 20,000 千円、諸収入 31,910 千円、
地方債 13,800 千円】

継続費

- ・上戸田川整備工事 総額：158,153 千円
(R 4 : 63,261 千円 R 5 : 94,892 千円)

**継続** さくら川整備事業【河川課】

370,564 千円

さくら川を拡幅することにより浸水被害の軽減を図るため、約 140m のコンクリート護岸工事、約 294m のパラペット築造工事を実施する。

また、さくら川に架かる橋梁 18 橋について、河川断面への影響や架替えの優先順位を検討するための調査を行うほか、設計業務、工事に伴う近接家屋等の地盤変動影響調査を行う。

【諸収入 148,195 千円】

**新規** **継続** 消防車両の整備事業【警防課】

22,865 千円

消防車両更新計画に基づき、予防査察車の更新を行うとともに、15m 級はしご付消防自動車（梯子 2 号車）のオーバーホール修繕を実施し、市民の暮らしを守るため消防体制の強化を図る。

【基金繰入金 20,000 千円】

【債務負担行為】

- ・15m 級はしご付消防自動車オーバーホール修繕
(期間：令和 3 年度～令和 4 年度、限度額：16,976 千円に消費税及び地方消費税の額を加算した額)



予防査察車

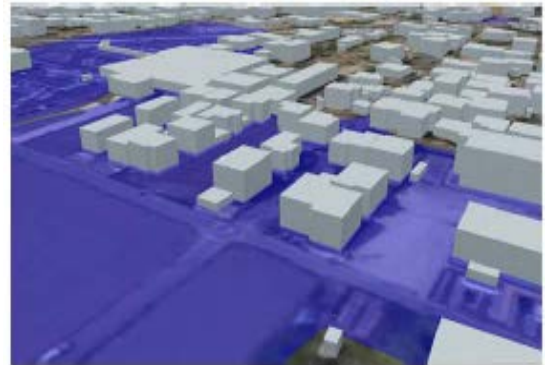
基本目標 V 快適に過ごせる生活基盤が整備されたまち

新規 戸田市3D都市モデル構築業務【都市計画課】

4,988 千円

整備済みの都市計画 GIS（地理情報システム）と航空測量成果等を活用し、建物や地形の高さ、建物の形状情報を掛け合わせた、本市の3D都市モデルを構築する。浸水想定データ等の水害リスク情報を重ね合わせることで、防災まちづくりの検討に活用していく。

また、整備したデータについては、国土交通省のサイトを通じたオープンデータ化により、市民や事業者にも情報発信が可能となる。



出典：国土交通省3D都市モデルのユースケース開発マニュアル（公共活用編）

【国庫支出金 2,493 千円】

継続 戸田市マンション管理適正化推進計画策定等支援業務【まちづくり推進課】

6,749 千円



分譲マンション管理に関する支援策として、昨年度まで2か年かけて行ってきたマンション管理組合の運営状況などの実態調査の結果をもとに、マンション管理の主体である管理組合が、自ら適切な維持管理に取り組めるよう、戸田市マンション管理適正化推進計画を策定する。

【国庫支出金 2,612 千円】

新規 川岸住宅外壁及び屋上防水等改修工事費【まちづくり推進課】

80,205 千円

川岸住宅については、外壁等の壁面や、屋上やベランダの防水等に劣化が見られるため、大規模改修工事を実施する。



【国庫支出金 30,970 千円】

【地方債 27,800 千円】

基本目標

都市環境と自然環境が調和されたまち

拡充 環境配慮型システム等設置費補助金【環境課】

13,500 千円

市民一人ひとりの地球温暖化対策への取組みがより必要となるため、太陽光発電システムと蓄電池を同時に導入した場合に5万円加算の補助を新たに追加し、温室効果ガス排出量削減を目指す。



拡充 電気自動車等導入費補助金【環境課】

3,000 千円

次世代自動車の普及促進を図り、自動車から排出される温室効果ガスの排出量を削減するため、電気自動車等の導入に対する補助を拡大する。

新規 都市公園指定管理(彩湖・道満グリーンパーク外 84 公園)【みどり公園課】

268,947 千円

市内の公園施設等は、長期間の設置に伴う老朽化により、更新や修繕に多額の費用が必要であり、賑わいも弱まっていることから、「戸田市公園リニューアル計画」に基づき、公園等に係る支出を抑制し、収益性及び利便性向上のため、市内公園等を包括的に指定管理する制度導入を進め、賑わい創出を図る。



債務負担行為

・都市公園指定管理(彩湖・道満グリーンパーク外 84 公園)

(期間：R3～R8、限度額：1,222,482 千円に消費税及び地方消費税を加算した額)

新規 水と緑のネットワーク推進事業【みどり公園課】

626 千円

市への誇りや愛着を育むまちづくりの推進のため、市の花であるサクラソウを開花期の3月から5月に開催されるイベントで配布する。

また、PRキャラクター「とだみちゃん」の衣装を作成し、イベント時に活用する。



サクラソウ



とだみちゃん

基本目標

活力にあふれた人が集い心ふれあうまち

新規 第2次戸田市多文化共生推進計画策定業務【協働推進課】

1,375 千円

令和4年度末で計画期間が終了となる「戸田市多文化共生推進計画」について、多文化共生（ ）の推進を目指し、アンケート調査や国等の計画、当市の実情を踏まえて、重点課題の洗い出しを行い、課題解決のための第2次計画を作成する。

多文化共生

日本人と外国人が互いの文化に対する理解と交流を深め、共に地域のまちづくりを担い、活躍できる社会づくりを進めること

平成30年度策定の「戸田市多文化共生推進計画」



新規 戸田市友好代表団派遣事業【協働推進課】

4,561 千円

オーストラリア・リバプール市との姉妹都市提携30周年に伴い、戸田市友好代表団をリバプール市へ派遣し、双方で周年を祝う。

新規 町会会館等無線LAN環境整備事業【協働推進課】

6,183 千円

市内47町会・自治会の活動のデジタル化、子どもから高齢者まで集える場の創出及び地域の活性化等を目的として、全町会会館等に無線LANを設置するための費用を補助する。

新規 戸田市SDGs共創基金【協働推進課】

12,595 千円

持続可能な開発目標(SDGs)の理念に基づき、経済、社会及び環境に係る地域課題に取り組む市民活動に要する経費の財源に充てるため、戸田市SDGs共創基金を設置する。

基金の積立については、積立を行う年度当初の一般会計歳入歳出予算に計上された軽自動車税の種別割に係る歳入の金額の100分の10に相当する額を充てる。

新規 DX推進事業【経済戦略室】

20,555 千円

アフターコロナを見据えたデジタル社会において、将来に向けた経営力の強化を後押しするため、市内企業のDX(デジタル・トランスフォーメーション)推進を図る。

外部専門家の知見を活用し、生産性向上や付加価値向上など、ICTを活用した経営課題解決に取り組む市内事業者を伴走支援し、身近なロールモデル企業の輩出を目指す。

- ・DX伴走型支援事業
- ・DX推進補助金
- ・スポットコンサル事業

企業誘致を推進し、産業の集積化及び集約化を図ることにより市内経済の振興を推進するため、市内に新たに立地する企業等に対し、補助金を交付している。

既存の製造業と運輸業を営む事業者に加えて、IT 産業を営む事業者やサテライトオフィスを設置する事業者も補助対象とし、市内に立地する事業者の増加による、産業の活性化や税収の増を図る。

計画推進のために

新規 おくやみコーナー設置事務費【共創企画課】

628 千円

死亡届の取扱い件数が年々増加傾向にある中、これまで以上に遺族の方に寄り添い、手続の負担軽減を図るため、主要な手続をワンストップで行うことができる「おくやみコーナー」を本庁舎内に設置する。

新規 窓口サービスのデジタル化事業（手続き支援システム・申請書作成支援システム）【デジタル戦略室】

20,974 千円

市民に寄り添った窓口サービスのデジタル化を推進するため、故人や遺族の状況に応じて必要となる手続きを抽出し、該当手続きにおける申請書の作成補助・受付・案内といったワンストップサービスを提供する窓口（おくやみコーナー）による手続きの支援を行う。

また、主に窓口職員の聞き取りによって申請書を作成し、利用者の申請書への記入負担を軽減する書かない窓口の導入により、利便性を実感できる行政サービスを実現する。

新規 庁内収納キャッシュレス化業務【デジタル戦略室】

15,723 千円

市役所窓口での証明書交付手数料の支払い等において、キャッシュレス決済（クレジットカード、電子マネー、QRコード）に対応したレジスターや小型端末機を導入し、現金以外での支払いを可能にすることにより、利便性向上や新型コロナ対策として接触機会の低減を図る。

新規 スマートフォン等による公的個人認証サービス【デジタル戦略室】

1,289 千円

新型コロナウイルス感染症の拡大・長期化により、窓口に来庁しなくても完結できる行政手続き申請の仕組みが求められていることから、ユーザーが多く、対話式で申請等が行え、利用者にわかりやすい仕組みの提供が可能である LINE を使用して、マイナンバーカードを利用した転出届（特例転出）の利用を開始し、スマートフォンで完結する行政手続きの拡大を図る。

新規 庁舎スロープ改修等工事及び関連業務委託【管財入札課】

84,160 千円



勾配が急な庁舎 2 階正面玄関前のスロープを撤去し、新たなアプローチ階段やエレベーター棟、屋根付きの車寄せ等を設置することにより、庁舎入口へのアクセス環境を改善する。また、スロープ南側花壇部や巨木化した樹木がある庁舎南側緑地を一体的に整理することで、イベント等にも活用しやすいスペースへとリニューアルする。

【基金繰入金 40,000 千円】

【継続費】

- ・ 庁舎スロープ改修等工事（B 工区） 総額：296,921 千円
（R4：0 千円 R5：296,921 千円）

拡充 航空写真を用いた家屋経年異動判読事業【税務課】

6,831 千円

固定資産税の課税客体（土地・家屋）の現況を正確かつ効果的に把握するために行っている航空写真の撮影を、基準年度毎（3 年に 1 度）から毎年撮影に変更し、併せて、データを活用した AI 異動判読が可能となるシステムを導入することにより、固定資産税の課税事務の効率化及びさらなる適正化を図る。



令和4年度 消費税率の引上げ分に係る地方消費税交付金の使途について

【歳入】

・地方消費税交付金(社会保障財源化分) 16.5億円

【歳出】

・地方消費税交付金(社会保障財源化分)充当事業に要する経費 116.4億円

【地方消費税交付金(社会保障財源化分)充当事業に要する経費】

(単位:千円)

事業名		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県 支出金	市債	その他	引上げ分の 地方消費税 (社会保障財源 化分の地方消 費税交付金)	その他
社会福祉	障害者自立支援事業	3,048,154	2,190,860			249,899	607,395
	高齢者介護予防・生活支援事業	161,301			9,977	44,111	107,213
	施設型給付事業	4,471,752	2,534,115		449,859	433,683	1,054,095
	学童保育室事業	828,654	328,511		62,269	127,639	310,235
	小計	8,509,861	5,053,486	0	522,105	855,332	2,078,938
社会保険	国民健康保険特別会計繰出金	1,188,521	285,380			263,263	639,878
	介護保険特別会計繰出金	1,199,874	78,679			326,825	794,370
	小計	2,388,395	364,059	0	0	590,088	1,434,248
保健衛生	感染症対策事業	500,488	8,469			143,422	348,597
	親子保健事業	244,564	32,211		2,548	61,158	148,647
	小計	745,052	40,680	0	2,548	204,580	497,244
合計		11,643,308	5,458,225	0	524,653	1,650,000	4,010,430

令和4年度 競艇事業収益金充当に関する調

(単位:千円)

(款別) 事業名等	充当額	説明	構成比
【一般会計】			
(土木費)			
交通安全施設設置	18,643	○工事請負費	
さくら川整備	89,035	○工事請負費	
道路築造等整備	14,674	○工事請負費	
下水道費(負担金)	43,849	○負担金及び補助金	
小 計	166,201		33.2%
(教育費)			
小学校備品購入	17,561	○備品購入費 <small>(戸田第一小学校新校舎備品等)</small>	
小 計	17,561		3.5%
(諸支出金)			
地方公共団体金融機構納付金	145,609	○地方公共団体金融機構納付金	
小 計	145,609		29.1%
合計【一般会計】	329,371		65.8%
【国民健康保険特別会計】			
(保険給付費)			
療養諸費	72,251	○療養諸費	14.5%
【市民医療センター特別会計】			
(総務費)			
総務管理費	32,533	○一般管理費	6.5%
【新曽第一土地区画整理事業特別会計】			
(事業費)			
事業費	44,264	○工事請負費	8.9%
【新曽第二土地区画整理事業特別会計】			
(事業費)			
事業費	21,581	○工事請負費	4.3%
合計【特別会計】	170,629		34.2%
総合計【一般会計+特別会計】	500,000		100.0%

令和4年度 戸田市水道事業会計予算

1. 収益的収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名		令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	対前年度比較	
				金 額	伸び率(%)
(収入)					
第1款	水道事業収益	2,651,068	2,695,644	△ 44,576	△ 1.7
主要な収益	給水収益(水道料金)	2,257,448	2,271,793	△ 14,345	△ 0.6
	その他営業収益 (分担金)	128,458	166,694	△ 38,236	△ 22.9
(支出)					
第1款	水道事業費用	2,579,392	2,534,121	45,271	1.8
主要な費用	原水及び浄水費 (受水費)	908,403	915,669	△ 7,266	△ 0.8
	減価償却費	732,347	727,714	4,633	0.6
(収入)－(支出)		71,676	161,523	△ 89,847	△ 55.6

2. 資本的収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名		令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	対前年度比較	
				金 額	伸び率(%)
(収入)					
第1款	資本的収入	303,893	701,260	△ 397,367	△ 56.7
主要な収入	企業債	200,600	577,000	△ 376,400	△ 65.2
	工事負担金	83,323	95,451	△ 12,128	△ 12.7
(支出)					
第1款	資本的支出	958,870	1,322,263	△ 363,393	△ 27.5
主要な建設 改良事業	配水管布設事業	24,310	主な工事 ・配水管布設工事 ・県水送水管更新工事 ・配水管更新工事		
	浄水場整備事業	168,186			
	配水管改良事業	356,620			
	小 計	549,116			
資本的収支不足額 (収入)－(支出)		△ 654,977	△ 621,003	△ 33,974	5.5

令和4年度 戸田市下水道事業会計予算

1. 収益の収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名		令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	対前年度比較	
				金額	伸び率(%)
(収入)					
第1款	下水道事業収益	2,823,016	2,885,217	△ 62,201	△ 2.2
主要な収益	下水道使用料	1,495,332	1,526,619	△ 31,287	△ 2.0
	他会計負担金	804,599	848,037	△ 43,438	△ 5.1
(支出)					
第1款	下水道事業費用	2,656,077	2,595,664	60,413	2.3
主要な費用	管渠費	204,514	165,819	38,695	23.3
	施設費	175,225	175,830	△ 605	△ 0.3
	流域下水道費	696,960	710,028	△ 13,068	△ 1.8
	減価償却費	1,134,978	1,112,932	22,046	2.0
(収入)－(支出)		166,939	289,553	△ 122,614	△ 42.3

2. 資本の収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名		令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	対前年度比較	
				金額	伸び率(%)
(収入)					
第1款	資本の収入	1,778,735	2,140,873	△ 362,138	△ 16.9
主要な収入	企業債	1,085,700	1,271,800	△ 186,100	△ 14.6
	国庫補助金	628,100	773,000	△ 144,900	△ 18.7
(支出)					
第1款	資本の支出	2,386,945	2,751,528	△ 364,583	△ 13.3
主要な建設 改良事業	雨水整備事業	1,021,283	主な工事 ・雨水貯留管築造工事 ・汚水管渠築造工事 ・ポンプ場設備更新工事		
	汚水整備事業	589,461			
	施設改良事業	72,798			
	小 計	1,683,542			
資本の収支不足額 (収入)－(支出)		△ 608,210	△ 610,655	2,445	△ 0.4

